

2018年12月7日

日本大学第三学園生徒支援会

懇親会お菓子のアンケート集計結果報告

委員長連絡会議にて懇親会お菓子についてのアンケートを実施いたしましたので下記の通りご報告いたします。

記

1. 実施目的

学年委員会主催の懇親会におけるお茶菓子の内容について、保護者の意見を交換する場を設けることにより、多くの保護者の支援会活動への関心を高め、理解促進を図ること

2. 実施日 2018年11月17日(土) 委員長連絡会議

3. 対象者 各委員会代表幹事 20名

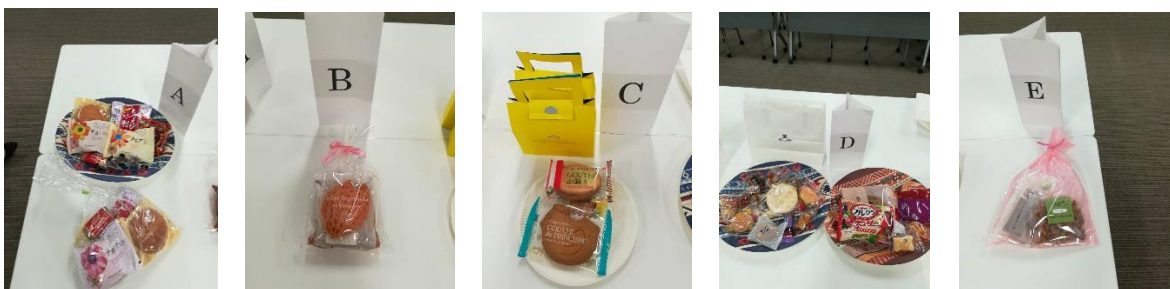
4. アンケート方法

趣旨説明後にA~E5種類のお菓子サンプルを見ながら試食会を実施。その後アンケート用紙に各人記載、当日回収

<提案お菓子>

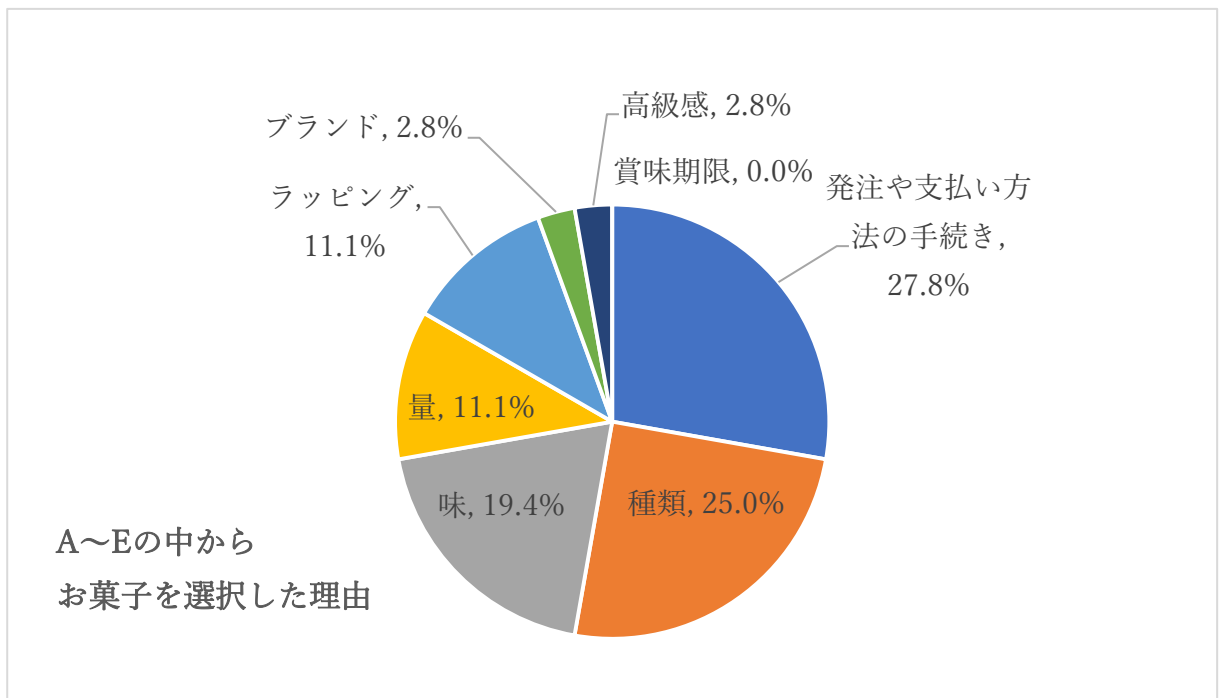
*事前に支援会役員により発注・支払・納品・味などの複数要件から5商品に選択

A 今年度商品 ・ B 成城風月堂のオリジナル詰め合わせ ・ C ガトーハラダプチパック ・ D セブンイレブンのオリジナル詰め合わせ ・ E 大賀藕絲館 はすの実ケーキ



5. アンケート結果

- 今年度配られたお菓子に対して見直した方がいいかの問いには、半数近い47.4%が「どちらともいえない」との回答で、「はい」31.6%・「いいえ」21.1%でした。そして「見直した方がいい」と回答した6名うち5名の理由が「量」という回答でした。
- 今年度を含むA~Eの5種類の中から1品選んでいただいた結果、A4名・B0名・C3名・D7名・E5名でした。選択した理由は、「発注や支払い方法の手続き」27.8%、「種類」25%、「味」19.4%、「量」11.1%でした。



- 懇親会お菓子を選ぶポイントは、「美味しそう」28.6%・「好き嫌いがなさそう」8.2%・「持ち帰りやすい」6.1%・「食べやすい」6.1%という回答でした。
- お菓子は毎年見直した方がいいですかの問いに対しては、「はい」4名(20%)・「いいえ」5名・「どちらともいえない」11名という回答でした。
- お飲み物については、「一緒にいただいた方が嬉しい」という方が14名(70%)で、種類は「緑茶」14名・「麦茶」5名・「紅茶」4名でした。容器については350mlの小型のペットボトルを希望する方が多く、ブランドにはこだわりますかの問いに対しては、「こだわらない」が13名(68%)という結果でした。
- その他フリーコメントでは、「各学年員会で中身を決めても良いのではないか」というご意見や「食べやすいもの」、「飲み物と発注が一緒の方がいいのではないか」、「役員の方の連絡が大変ではないものがあるのではないか」という意見がありました。そして「毎年違う楽しみを」という、懇親会時のお菓子を楽しみにしてくださるご意見もありました。

今回のアンケート結果を踏まえ、12月1日役員会にて再度討議をいたしました。

今年度のお菓子を見直した方がいいが31.6%、毎年お菓子を見直した方がいいも20%であったことから、現行の業者から変更するのではなく

「現行の業者にてお菓子の量や種類を見直し、質をあげる。飲み物は容量の少ない緑茶に変更する。問合せ・発注について業者の方へ改善提案する。」といたします。

以上、アンケート結果の詳細については添付の「2018年度懇親会用お菓子アンケート集計結果」をご覧ください。